

🌸6月の司書在館日🌸

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

★黄色は司書がいます。司書がいない日は図書委員が昼休みに開館します。

## 図書館利用案内

開館日時 ・平日 13:00~16:50  
・昼休み(図書委員による開館)  
・司書不在日は昼休みのみ開館

貸出冊数 1人3冊

貸出期間 2週間

※開館予定は変更することがあります。

※返却期日を守りましょう。

※本は自宅に持ち帰って読むことができます。

5月の来館者数・貸出

来館者数 318名(開館日数18日)

貸出冊数 219冊



6月(水無月)です。

飼っているカブトムシの幼虫が、先月から蛹室を作り始め、さなぎになりました。3匹飼っていたのですが、一匹は土の表面にひっくり返っていたので、死んだと思って土に埋めてしまいました。後日、掘り起こしたところ角の生えた雄のさなぎになっていました。生き物は不思議ですね。

『原色で楽しむカブトムシ・クワガタムシ図鑑&飼育ガイド』(安藤“アン”誠起 2017 実業之日本社 646 公共図書館所蔵)を参考に育てています。



さて、この時期よく見かける不思議な生き物と言えばかたつむりです。この知られざるかたつむりの生態を知るには『カタツムリの謎』(野島智司 2015 誠文堂新光社 484)です。

かたつむりはなぜ逆さになっても落ちないのか?ナメクジとの違いは?右巻きのかたつむりだけを食べるために進化したヘビの話、長距離を移動するためにかたつむりに寄生する生物がいるってどういうこと?など、読めば驚くこと間違いなしです。



さらにもう一つ、気になる不思議な生き物クモ。クモの糸に人間はぶら下がることができるかという実験の話は『クモの糸の秘密』(大崎茂芳 2008 岩波書店 485)です。クモが作り出す糸は種類があって、人がぶら下がるためには命綱と呼ばれる「牽引系」(右の図)を集めなければならないそうです。細すぎるこの糸をたくさん集めて一本のロープを作りますから、一つ一つがとても貴重で失敗は許されません。果たして実験は成功したのでしょうか。






## 夏休みの課題図書をご紹介します。


『はじめて読む科学者の伝記 牧野富太郎【日本植物学の父】』清水洋美  
2021 汐文社289

植物採集に入った山の中でキノコを発見！！両手にキノコを持ってキノコ踊りをする富太郎。新種を見つけて大喜びしてお寺の鐘を何度もついて和尚に怒られる富太郎。困難がいくたびおとずれても多くの人が手を差し伸べてくれます。このような偉業を成しとげられたのは、やはり富太郎の人間としての魅力が大きかったのかもしれませんが。読むとその魅力に引き込まれます。



『ウィズユーwith you』濱野京子 2020 くもん出版 913

本来大人がになうべき家族の介護を 18 歳未満の子どもが行っているということが社会問題化しています。中学 2 年生の 17 人に 1 人は家族の世話をしているそうです。これらの子どもたちを「ヤングケアラー」と呼ぶそうです。この物語はそんな介護をになっている中学 3 年生の少女と、家庭に問題を抱えた同級生の男の子のお話です。やりたいことができない、相談ができない、そんな現実を想像してみてください。



『アーニャは、きっと来る』マイケル・モーパーゴ 2021 評論社 933

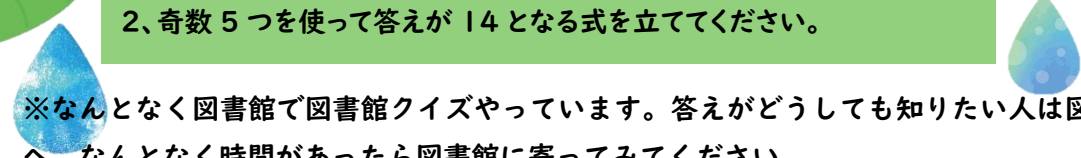
先月も紹介しました課題図書です。この本のタイトルを考えた人は天才ではないかと思います。アーニャは重要なキーパーソンです。作中にほとんど登場しないアーニャとは一体誰なのか。主要な登場人物にとってアーニャとはどのような存在なのか。自らの命の危険をおかして人を助ける理由は何でしょう。第二次世界大戦中、ドイツ兵が駐留する村でおこった一大逃亡劇。最初に登場するクマの親子のエピソードはとても重要です。



### 図書館クイズ

1、かたつむりが、10 cmの葉っぱをのぼろうとしています。日中は3cmのぼり、夜間に2 cmずり落ちます。葉っぱをのぼりきるまで何日かかるでしょうか。10 日ではありません。

2、奇数 5 つを使って答えが 14 となる式を立ててください。



※なんとなく図書館で図書館クイズやっています。答えがどうしても知りたい人は図書館へ。なんとなく時間があったら図書館に寄ってみてください。